

JR労働者が働きやすい環境づくりを
社会に寄与する労働運動をつくりよう！

東日本ユニオン 仙台地方本部

JR東日本労働組合仙台地方本部 発行責任者：竹嶋公生 編集責任者：竹田浩幸
仙台市宮城野区東六番丁31-2 NTT・電話 221-7375 NTT・FAX221-7509
JR・電話031-3906 JR・FAX 031-3909 PCアドレス：shokichou@eos.ocn.ne.jp

2017年へ羽ばたけ！ ユニオン仙台地本旗開き開催

1月21日、新たな年の幕開けと共に、ユニオン仙台地本がさらなる飛躍の年となるよう多くの組合員、来賓が参加し、2017年旗開きが山形市「国際ホテル」にて開催された。
来賓には、今後オプ加盟となる連合山形より設楽事務局長、昨年オプ加盟が認められた山形県交運労協からはメッセーじが寄せられた。

竹嶋委員長挨拶



旗開き 2017年

昨年はいくつかの自然災害があり、交通機関にも乱れが生じた。特に熊本地震では多く被害があった中、組合員からカンパが寄せられ、直接九州で働く仲間へ届けられたことに改めて感謝したい。

近々の課題としてエルダー問題がある。本日も前段で「エルダー座談会」を開催し、現場からの実情を聞くことができた。

その内容を申入れされた「申第3号」交渉に反映していききたい。

米沢、新庄では積雪が多く、除雪に追われる中、本日参加の組合員もいる。本日の旗開きを共に祝い、これからの仙台地本発展に努めてほしい。



連合山形 設楽事務局長



今後オプ加盟となり、共に活動していくことに各構成組織歓迎をし、向う1年間活動できることを嬉しく思う。

現在連合山形組織人員は約4万5千人。結成当初より3分の1減少している。組織拡大は同じく課題として取り組んでいる。特に中小企業が殆どであり、貴労組からの支援についてもお願いしたい。

今年の衆議院選挙に於いては、1区「新井寛」2区「近藤洋介」3区「阿部寿一」の推薦を決定した。お力添えをお願いする。

退職者の会 海藤さん



地元新聞記事で「山形新幹線をフル規格に」シリーズを掲載し、災害での弱さについて掲載している。ユニオンとしても協力して欲しい。

本日の招待に感謝し、退職者組合のご支援をお願いしたい。

新潟地本 岡村委員長



これまで仙台地本とは、芋煮会を通じ交流が進められてきた。組織統一の意義について感慨深いものと感じている。

連合との地域共闘については、少しずつ仙台地本との協議の中で参加し

ていけるようになっていきたい。
今年1年、労組一元化へ向け飛躍できる年にしたい。

ユニオン山形県協 草薙議長



この度、ユニオン山形県協議長に就任した。我々の任務は共闘運動を進展させ若い人たちに伝えること。酒田の組合員の皆さんと共に、徐々に浸透していけるよう努めたい。



竹嶋委員長の音頭で
団結頑張ろう！

仙台地本エルダー座談会開催!

エルダースケジュール 職場の実態が明らかに

エルダー制度が導入され8年が経過し、退職者増に伴いその制度の在り方に問題が生じ始めている。また、一部エルダー職場の劣悪な環境、状態が指摘されても一向に改善されない体質が明らかとなった。



昨年12月にエルダー社員となるべく組合員の方が、11月になっても職場が示されないという実態を踏まえ、12月7日、仙台地本は、「申第3号」にて「エルダー社員制度に関する申入れ」を行った。その後アンケートを実施し、今後、交渉に向けエルダー制度問題座談会を開催した。

問題の数々

□ 出向会社がなくなった場合、再度、再雇用先の提示はされるのか。また、遠隔地への異動となった場合の再選択の余地はあるのか。

□ 輸送業務を行う者は、営業業務を行うのは厳しい。清掃業務(テクノサービス)も配属職場として加えて欲しい。

□ 第一建設への寒冷地手当

□ 55歳以降毎年聞き取りを行っているにもかかわらず、エルダー職場の提示時期が順守されない。

□ エルダー社員は交渉の窓口がない。

□ 一部のエルダー職場の待遇が劣悪。パート、プロパは尚更。

・ サービス残業が多い。一人月平均20時間以上。指摘しても一向に改善せず。

・ 過酷な環境のため慢性的に人が足りないため、一人当たりの業務量が増えるばかり。現状にそぐわない作業ダイヤとなっている。

・ パート、プロパーは、昼の休憩にも食い込み、休める状況ではない。また、超勤の申請を出る雰囲気がない。

・ 作業ダイヤどおりでは作業が終わらないため、暗い中で前作

業を行っていたが、本体より危険なため中止させた。

- ・ 社員駐車場がないため募集しても集まらないため、業務量が増える。列車での出勤にしても合列車がない。
- ・ ホテルでは最大116室のベトナムイキングがあるが、11時チェックアウト後15時チェックインまでに終わらない。南営業所から出勤で対応する場合が多くなってきた。
- ・ 年休消化できない。
- ・ 所長権限である程度のことはできるのに、長靴一つの要求も聞き入れない。勤務の中に0:20退勤、日勤8:30出勤がある。

前勤務が超勤となれば尚更厳しくなる。

- ・ 特休の超勤がある。
- ・ ある業務は1000円の手当が付くことになっているが、給与



熱心に、様々な実態について聞き入る参加者

明細項目にない。本当に支給されているのか。本当に支給されるため着替え等の時間が必要だが加味されない。

- ・ 低賃金のため若い人が入ってこない。中間駅でのエルダー社員は、後任がいなかったため、65歳以降も慰留されている。その関連で泊り勤務箇所を日勤としている。
- ・ 休憩時間が15分位しかとれない。プロパーの方はとれていない。

2017春闘スタート 私の想いを みんなの想いに

春闘が開始。今年も政府、経団連は好調な企業へ賃金の引上げを促している。だからと言って我々の闘いとめる物ではない。職場から分会から我々の要求を作り上げ運動に繋げることが大切である。JR東日本の第3期決算が示され、増収増益であることが発表された。

要求については、昨年と同様の水準になるようだが、2月11日の中央委員会にて最終決定となる。「全組合員一行動」を闘いの柱として本部交渉を支援していこう。

行事予定

春闘書きは、竹嶋委員長より本部交渉団へ手渡された。

組合員異動

(敬称略)

- 2/11・本部第3回中央委員会・ホテルラングウッド
- 3/4・共済担当者会議・福島クラッセ・11時40分
- 3/4・仙台地本第3回地方委員会・福島クラッセ・13時40分
- 11/30・エルダー退職・山王堂
- 12/1・エルダーへ・米沢分会
- 12/1・エルダーへ・星誠・ジェイアール貨物ロジステクス
- 会津若松・福島連合分会
- 12/1・出向・中原修一・SCP郡山・福島連合分会
- 12/16・異動・須田研一・仙台電力MC(宮城連合分会)
- 12/31・退職・大谷伸一・山保技セ・山形施設分会
- 1/31・退職・鈴木順一・福島連合分会
- 2/1・異動・JRバス東北福島支店↓古川(管)へ・佐藤光一
- 2/1・エルダー・佐々木登志博・Jテック・新庄地区分会へ
- 2/1・エルダーへ・斎藤敏光・TSS村山・新庄地区分会
